

製造所  
①危険物貯蔵所廃止届出書  
取扱所

② 年 月 日	
③ 殿	
④届出者	
住所 _____ (電話 _____)	
氏名 _____	
⑤設置者	住所 _____
	氏名 _____
設置場所	⑥ _____
設置の許可年月日 及び許可番号	⑦ _____ 年 _____ 月 _____ 日 第 _____ 号
設置の完成検査年月日 及び検査番号	⑧ _____ 年 _____ 月 _____ 日 第 _____ 号
製造所等の別	⑨ _____ 貯蔵所又は取扱所の区分 ⑩ _____
危険物の類、品名 (指定数量)、最大数量	⑪ _____ 指定数量の倍数 ⑪ _____
廃止年月日	⑫ _____ 年 _____ 月 _____ 日
廃止の理由	⑬ _____
残存危険物の処理	⑭ _____
※受付欄	※経過欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（ ）内に該当する指定数量を記載すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

(記入例)

- ①届出に係る施設以外を取り消し線で抹消する。
- ②届出書の提出日を記入する。
- ③あて先は、「上尾市長」と記入する。
- ④「届出者」欄は、所有者、管理者又は占有者の住所、氏名を記入する。なお、設置者であることが望ましい。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑤「設置者」欄は、設置者の住所、氏名を記入する。
- ⑥「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
- ⑦「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・許可番号を記入する。  
※設置許可証を参照すること。
- ⑧「設置の完成検査年月日及び検査番号」欄は、当該危険物施設の設置の完成検査年月日・検査番号を記入する。  
※完成検査済証を参照すること。
- ⑨「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- ⑩「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。  
【例】屋内貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、給油取扱所、一般取扱所
- ⑪「危険物の類、品名（指定数量）、最大数量」欄は、当該危険物施設の設置（変更）許可申請書、品名・数量又は指定数量の倍数変更届出書等を確認して記入する。  
※指定数量の倍数の記入にあつては、小数点第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入すること。
- | 【例1】 | 類別  | 品名          | 最大数量   | 指定数量の倍数 |
|------|-----|-------------|--------|---------|
|      | 第4類 | 第1石油類（ガソリン） | 8,000ℓ | 40倍     |
- 
- | 【例2】 | 類別  | 品名            | 最大数量   | 指定数量の倍数（合計） |
|------|-----|---------------|--------|-------------|
|      | 第4類 | 第1石油類（ガソリン）   | 8,000ℓ | 43.25倍      |
|      | 〃   | 第2石油類（灯油又は軽油） | 3,255ℓ |             |
- ⑫「廃止年月日」欄は、危険物施設を廃止した年月日を記入する。  
※届出日と同年月日又は過去の年月日となる。
- ⑬「廃止の理由」欄は、理由を簡記する。  
【例】廃業のため

(記入例)

⑭「残存危険物の処理」欄は、廃止するタンクや配管内等に危険物を残存し、又は可燃性蒸気を滞留させない措置、方法について記入する。

【例】タンク洗浄後、水張りを行う。

タンク洗浄後、タンクを掘り上げ廃棄する。